



学校法人マーヤ学園アソカ幼稚園 くじら組

令和 7 年 9 月 1 日発行 NO.5

日中は真夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのが随分と早く感じる頃となりました。夏くじらでは、お天気の良い日には水遊びを楽しみ、すいか割りやゲームなど楽しいイベントを開いて過ごしました。

ワクワクドキドキ…

今夏、くじら組の大イベントはお化け屋敷。7月下旬頃から段ボールや空箱・様々な廃材を使い、「真っ暗にしてすごく怖くしよう」「優しいお化け👻もいたら良いね」などと話し合いながら進めていきました。桃を包装するネットの素材を見て、ひとくんは「広げたら蜘蛛の巣みたいになるね。折り紙で蜘蛛を作ろうよ」と、周りで見っていた、うくんもお手伝い。いちゃん・きちゃんは折り紙の四隅を折り、お化けの顔を作りながら「どこでやるんだろう？」「本当に動きだしたら怖いね」とワクワクが止まらない様子でした。

講堂にお化け屋敷を作り、準備万端の当日「先生～今日はお化け屋敷やるんだよね？」とドキドキしていた子どもたち。5人ずつのグループになり1人ずつ懐中電灯を片手にいざ入口へ。トンネルの中には傘お化けが並んでお出迎え。「キャー」という声を期待していたのは私だけだったようで「いた！ひとつ目小僧がいた！」と笑う子も…。お墓の文字を読む、たろうくん。「ドラキュラがいっぱいいた」とはるくん。すると壁の向こうからス～ッと大きな影が…。「わあー!!」と驚かせたのは大きなお化け！子どもたちは「キャー」とビックリしていました。（正体は園長先生です）怖がっている女の子もいたので「最後は懐中電灯を顔の下から光を当てて園長先生を驚かせちゃおう！」と子どもたちがお化け役になり、盛り上がりました。大成功!!

子どもたちと一緒に作り上げていく活動、一人ひとりの過程が楽しそうで且つ“どうしたらお友だちが怖いと思うかな”と考えながら工夫して進めていく力も感じられました。こうした経験を沢山できるように今後も取り入れていきます。

[さやか]



自由に遊ぶ時間、子どもたちはブロックや線路で思いおもいに大作を作っています。お片付けの時間になると「先生、写真撮って～」と。いがくん、うくん、うせいくん、おいちゃん、大作と一緒ににっこりパチリ！写真で作品展、夏休みの間にいっぱい出来ました。

[めぐみ]



終業式の日、きく組のきちゃんが「今日は(きく組だけで)きく組のお部屋でお昼を食べるのはどう？」と提案してくれたので、さやか先生に交渉し机をくっつけ10人できく組で食べました。大盛り上がりで食べられて私も楽しかったです。また別の日、津波の警報がでて、皆3階に避難して過ごしました。子どもたちがパニックにならないよう「今日は3階でピクニックですよ」と伝えて、その日のお昼はレジャーシートで食べました。うめ組のはるくんは「次いつやる～」とウキウキ。“普段とちょっと違う”ことは新鮮で子どもたちは大好きです。職員は災害が起こらなかったことにホッとした一日でした。

[よしの]



美智子先生が俵型のすいかが何処から届いたのか、お話をして下さいました。



力いっぱい、えい!!



甘くて、美味しい～♡

♡ 今月のお楽しみデー ♡

2日 カレンダー製作
24日 ぶどう畑を作ろう